

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成30年第40週（平成30年10月1日～平成30年10月7日）

今週の注目される疾患

図は次ページに掲載

全数把握対象疾患では、一類及び二類（結核を除く）感染症の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症3人の届出があった。四類感染症は、レジオネラ症4人の届出があった。五類感染症はカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症3人、侵襲性インフルエンザ菌感染症1人、梅毒5人、百日咳25人、風しん10人、麻しん1人の届出があった。百日咳と風しんは多い状況が続いている。前者は年当初からの累計が404人で、年齢階級別では5-9歳が多く全体の42.8%を占めている（図1）。後者は年当初からの累計が78人で男59人、女19人の報告があった（図2）。

定点把握対象疾患では、前週減少したRSウイルス感染症（1.29 1.76：図3）の定点当たり報告数は再び増加し、第35週から38週と同水準となった。保健所別では、南部（3.40 6.60）、熊谷（1.56 3.78）保健所管内で大きく増加した。伝染性紅斑（0.43 0.82：図4）の定点当たり報告数は前週より増加し、今年最大となった。保健所別では朝霞（1.13 2.40）、南部（1.00 2.20）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、3歳から7歳で全体の69.4%を占めている。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（1.69 2.29）の定点当たり報告数は前週より増加した。保健所別では、14保健所管内で前週の定点当たり報告数を上回り、南部（7.60）、春日部（4.50）保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患では、流行性角結膜炎46人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、無菌性髄膜炎1人、マイコプラズマ肺炎2人の報告があった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3人（類型 患者 2人、無症状病原体保有者 1人、血清型 O157 1人、O8 1人、不明 1人）
四類感染症	レジオネラ症	4人（病型 肺炎型 4人）
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3人（菌種 <i>Enterobacter</i> sp. 3人）
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1人
	梅毒	5人（病型 早期顕症 期 2人、早期顕症 期 2人、無症状病原体保有者 1人）
	百日咳	25人（年齢階級 1歳 1人、6歳 3人、7歳 5人、8歳 1人、9歳 5人、10歳代 6人、20歳代 2人、30歳代 2人）
	風しん	10人（病型 検査診断例 9人、臨床診断例 1人）
	麻しん	1人（病型 修飾麻しん（検査診断例））

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議（感染症疫学情報担当） TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ（URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>）で御覧になれます。

<今週の注目される全数把握対象疾患>

図1 百日咳 年齢階級別届出数 (2018年第1週~第40週)

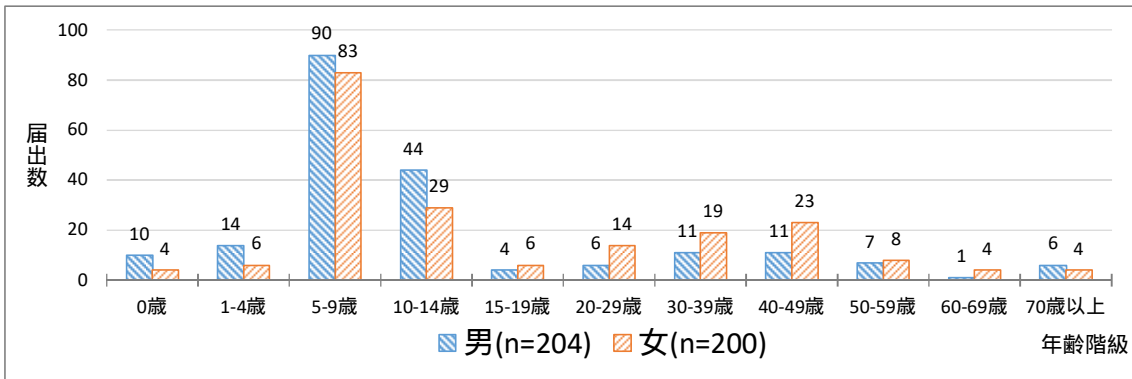
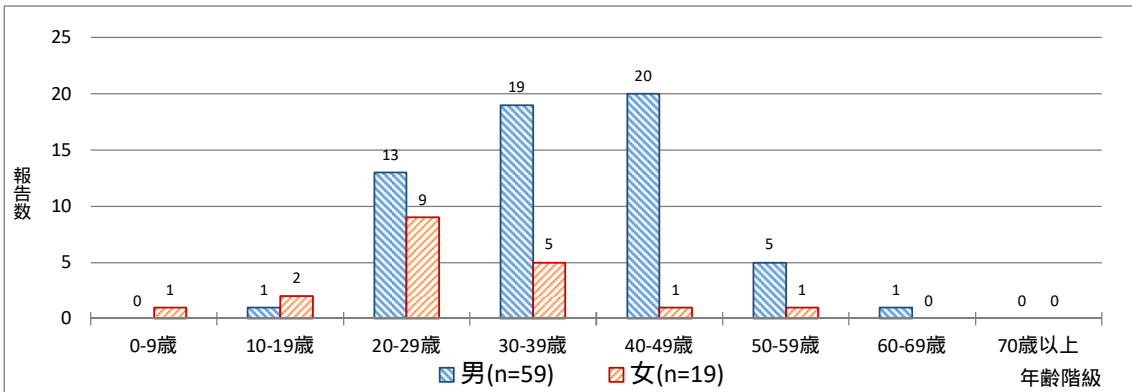


図2 風しん 年齢階級別届出数 (2018年第1週~第40週)



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図3 RSウイルス感染症

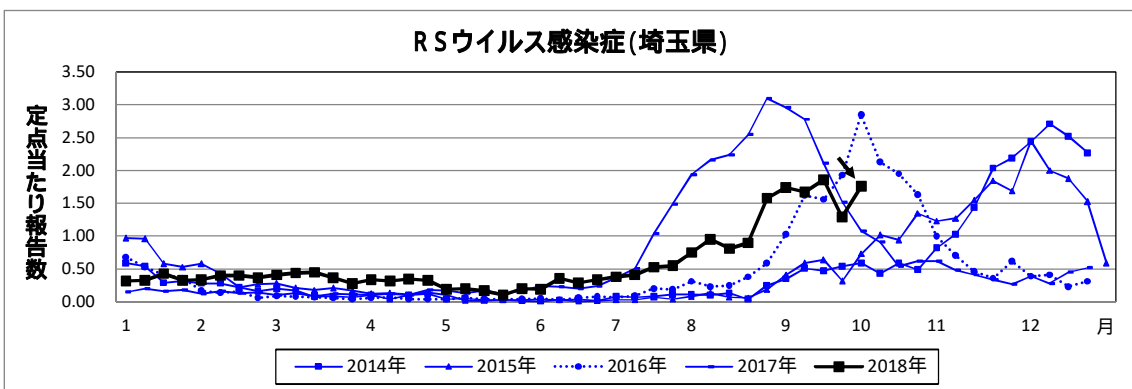
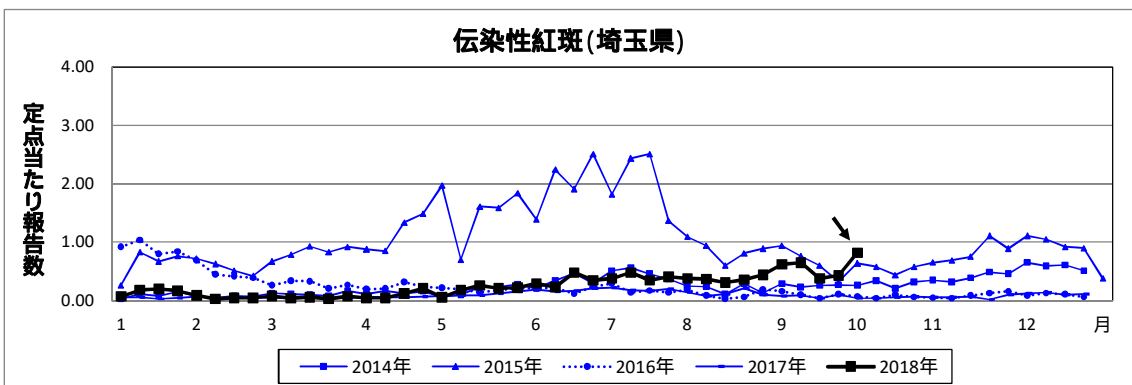


図4 伝染性紅斑



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第40週)

(2018年10月9日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ		1	腸チフス		1
細菌性赤痢		17	パラチフス		2
腸管出血性大腸菌感染症	3	251			
四類感染症					
E型肝炎		25	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		39	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		5
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱		1	レジオネラ症	4	77
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱		2	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		32	侵襲性肺炎球菌感染症		101
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		5	水痘*		8
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	65	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		2	梅毒	5	163
急性脳炎		30	播種性クリプトコックス症		2
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		5	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		24	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		4
後天性免疫不全症候群		28	百日咳	25	404
ジアルジア症		2	風しん	10	78
侵襲性インフルエンザ*菌感染症	1	19	麻しん	1	12
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		4
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	4	1		

累計は診断日で集計

*結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生動向調査 週情報 (第40週) 平成30年10月1日～平成30年10月7日

保健所	インフルエンザ # 1		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		報告患者数		保健所別		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎 # 2		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎 # 3		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(入院)		インフルエンザ			
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり		
全	35	0.14	287	0.31	50	0.31	374	0.31	719	0.31	47	0.29	210	0.29	134	0.29	73	0.29	102	0.29	19	0.12	46	0.12	1	0.09	1	0.18	2	-	-	-	-			
朝	6	0.26	37	0.47	7	0.47	43	0.47	73	0.47	4	0.27	41	0.27	36	0.27	11	0.27	21	0.27	2	0.13	7	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
鴻	5	0.26	22	0.42	5	0.42	36	0.42	30	0.42	10	0.42	4	0.42	4	0.42	1	0.42	-	0.42	2	0.17	3	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
東	-	-	6	0.20	-	0.20	1	0.20	28	0.20	-	-	2	0.20	3	0.20	3	0.20	1	0.20	2	0.40	1	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
秩	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
本	-	-	10	1.00	4	1.00	5	1.00	-	1.67	1	0.25	-	1	3	0.25	-	1.33	-	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
熊	-	-	34	0.33	3	0.33	28	0.33	67	0.33	3	0.33	8	0.33	12	0.33	-	6	0.33	3	0.33	7	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
加	-	-	5	0.17	1	0.17	5	0.17	-	1.67	1	0.17	4	0.17	4	0.17	1	0.17	4	0.17	-	0.33	3	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
春	1	0.83	8	0.17	4	0.17	27	0.17	-	1.67	4	0.17	2	0.17	2	0.17	3	0.17	1	0.17	-	0.30	3	0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	1	0.10	133	0.67	-	0.67	450	0.67	417	0.67	22	0.67	11	0.67	1	0.67	2	0.67	3	0.67	1	0.11	3	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
坂	1	0.07	13	-	-	-	8	-	38	-	1	-	8	-	-	-	1	-	9	-	1	0.11	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
草	5	0.10	7	-	-	-	18	-	60	-	1	-	12	-	5	-	5	-	2	-	2	0.17	2	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
狭	2	0.28	25	0.64	-	0.64	33	0.64	54	0.64	4	0.09	10	0.09	4	0.09	11	0.09	4	0.09	-	0.67	8	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	1	0.08	156	0.38	2	0.38	206	0.38	331	0.38	7	0.63	27	0.63	11	0.63	6	0.63	5	0.63	-	1.60	5	1.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川	8	0.13	660	0.40	7	0.40	760	0.40	640	0.40	140	0.40	540	0.40	220	0.40	120	0.40	100	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越	-	-	8	-	-	-	19	-	18	-	-	-	2	-	1	-	2	-	14	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越	-	-	6	5	5	5	5	11	2.25	11	0.25	13	0.25	7	0.25	3	0.25	2	0.38	2	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川	10	0.75	39	0.63	12	0.63	52	0.63	96	0.63	3	1.63	17	1.63	8	1.63	11	1.63	4	1.63	4	1.60	7	1.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さい	3	0.50	22	0.92	1	0.92	35	0.92	400	0.92	6	0.23	48	0.23	15	0.23	16	0.23	15	0.23	8	1.75	8	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(- : 0.00)	0.07	0.81	0.81	0.04	1.30	0.04	1.30	6.11	6.11	0.22	1.78	0.22	1.78	0.74	0.59	0.56	0.59	0.56	1.00	0.56	1.00	1.00	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

#1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

10月 9日 14:00 集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第40週 平成30年10月1日～平成30年10月7日)

	年齢別																						
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
インフルエンザ #1	35	-	1	2	3	2	5	2	5	1	1	1	6	1	1	1	1	-	-	-	2	-	
RSウイルス感染症	287	71	48	93	38	21	12	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
咽頭結膜熱	50	-	1	6	12	11	8	1	1	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	374	-	2	6	19	33	37	48	55	52	30	26	48	6	12								
感染性胃腸炎	719	9	55	102	69	75	80	61	53	36	30	23	73	16	37								
水痘	47	-	1	4	6	3	5	8	7	3	5	1	3	1	-								
手足口病	210	-	16	55	42	29	30	19	7	7	2	2	1	-	-								
伝染性紅斑	134	-	-	8	9	12	24	27	17	13	8	7	4	1	4								
突発性発しん	73	1	22	37	7	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-								
ヘルパンギーナ	102	-	9	31	16	13	13	8	3	3	1	3	2	-	-								
流行性耳下腺炎	19	-	-	1	1	-	3	5	1	1	1	2	2	1	1								
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	46	-	-	4	2	1	2	1	-	-	1	1	5	1	6	10	6	4	-	-	-	-	2
合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～							
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第38週 (9月17日～9月23日)

平成30年10月10日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第35週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(2.53)、愛媛県(0.67)、愛知県(0.45)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は15例と前週と比較して増加し、9都県から報告があった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は香川県(5.57)、徳島県(5.43)、奈良県(4.94)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.02)、新潟県(0.74)、長崎県(0.66)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(4.00)、石川県(2.10)、福岡県(1.94)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(8.57)、大分県(7.75)、熊本県(5.20)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は愛媛県(3.89)、沖縄県(3.26)、島根県(2.55)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は宮城県(1.47)、神奈川県(0.97)、東京都(0.85)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は山形県(3.50)、香川県(3.29)、富山県(3.21)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(0.50)、宮崎県(0.46)、青森県(0.33)である。

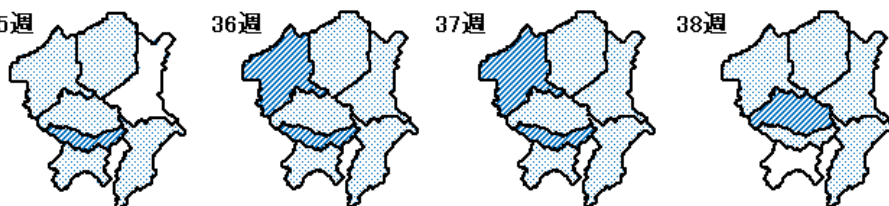
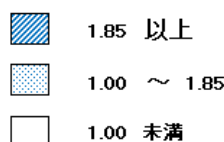
基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は秋田県(2.25)、青森県(0.83)、石川県(0.80)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。5道府県から6例報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～4歳(4例)、5～9歳(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2018年 第38週(9月17日～9月23日): 通巻第20巻 第38号より

<関東情報>

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、埼玉県(1.86)からの報告が多い。

RSウイルス感染症



平成30年 38週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	668	198	22	3	15	18	79	61
	定点当たり	0.14	0.13	0.18	0.04	0.06	0.09	0.19	0.19
RSウイルス感染症	報告数	6,605	1,270	108	87	96	295	150	362
	定点当たり	2.11	1.37	1.44	1.81	1.78	1.86	1.15	1.40
咽頭結膜熱	報告数	864	248	21	1	28	57	46	50
	定点当たり	0.28	0.27	0.28	0.02	0.52	0.36	0.35	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3,701	1,233	80	39	61	264	192	341
	定点当たり	1.18	1.33	1.07	0.81	1.13	1.66	1.47	1.32
感染性胃腸炎	報告数	9,867	2,841	187	53	160	610	352	902
	定点当たり	3.15	3.07	2.49	1.10	2.96	3.84	2.69	3.50
水痘	報告数	678	207	15	7	4	42	25	54
	定点当たり	0.22	0.22	0.20	0.15	0.07	0.26	0.19	0.21
手足口病	報告数	3,160	860	43	30	15	158	120	321
	定点当たり	1.01	0.93	0.57	0.63	0.28	0.99	0.92	1.24
伝染性紅斑	報告数	881	565	9	18	13	60	51	219
	定点当たり	0.28	0.61	0.12	0.38	0.24	0.38	0.39	0.85
突発性発しん	報告数	1,326	411	27	17	23	78	49	126
	定点当たり	0.42	0.44	0.36	0.35	0.43	0.49	0.37	0.49
ヘルパンギーナ	報告数	3,263	682	53	23	81	105	71	163
	定点当たり	1.04	0.74	0.71	0.48	1.50	0.66	0.54	0.63
流行性耳下腺炎	報告数	384	100	5	2	6	14	16	28
	定点当たり	0.12	0.11	0.07	0.04	0.11	0.09	0.12	0.11
急性出血性結膜炎	報告数	5	3	-	-	-	3	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.07	-	-
流行性角結膜炎	報告数	707	220	25	6	14	50	42	9
	定点当たり	1.02	1.08	1.47	0.50	0.93	1.22	1.24	0.24
細菌性髄膜炎 #2	報告数	6	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.09
無菌性髄膜炎	報告数	22	7	-	-	-	1	3	3
	定点当たり	0.05	0.08	-	-	-	0.09	0.33	0.12
マイコプラズマ肺炎	報告数	116	16	1	2	-	3	4	6
	定点当たり	0.24	0.19	0.08	0.29	-	0.27	0.44	0.24
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	6	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

9月に搬入された風しん検体は53例132検体で、このうち29例52検体から風しんウイルスが検出されました。また、麻疹検体は7例17検体で、このうち1例1検体から麻疹ウイルスが検出されました。

細菌検出状況

平成30年9月30日現在

病原体名	分離月	7月	8月	9月	9月分に関する備考
赤痢菌		1	2[2]		
パラチフスA菌		2[2]			
三類					
腸管出血性大腸菌 O157		33	57	22	H7(VT1,2):4, H7(VT2):2, H検査中(VT1,2):3, H検査中(VT2):13
腸管出血性大腸菌 O26		8	39	3	H検査中(VT1):3
腸管出血性大腸菌その他		10	11	2	O103:H2(VT2):1, O111:H-(VT1,2):1
四類					
レジオネラ菌		3	1	1	<i>L. pneumophila</i> (SG1):1
五類					
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)		1		1	<i>Enterococcus faecium</i> (vanB):1
溶血性レンサ球菌 (劇症型)		1	2		
溶血性レンサ球菌 (溶レン菌感染症)			2	2	<i>Streptococcus pyogenes</i> (TB3264):1, <i>Streptococcus pyogenes</i> (T12):1,
その他		11	14	7	・CRE:7・・・ <i>Enterobacter aerogenes</i> :5, <i>Enterobacter cloacae</i> :1, <i>Citrobacter freundii</i> :1

[]内の数値は海外感染例再掲

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症 平成30年10月2日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数			
		7月	8月	9月	累計
E型肝炎	検体数		2		21
	E型肝炎				14
A型肝炎	検体数	7	4	1	37
	A型肝炎	6	4		35
重症熱性血小板減少症候群	検体数		1		3
	SFTS			1	1
デング熱	検体数		3		4
	デング		1		1

五類感染症 平成30年10月2日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数			
		7月	8月	9月	累計
急性弛緩性麻痺	検体数	7			12
	エンテロ D68				1
急性脳炎 (四類以外)	検体数	6	16	3	104
	コクサッキー B4		2		2
	ライノ				4
	単純ヘルペス 1				2
	EB		1	1	5
	サイトメガロ		1		2
	ヒトヘルペス 6		1		6
	ヒトヘルペス 7		1		4
	ムンプス				2
	ロタ (A)				3
	RS		1		1

五類感染症 平成30年10月2日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数				その他のウイルス
		7月	8月	9月	累計	
風しん	検体数	3	32	132	199	麻疹(ワクチン株)(2), エンテロ nt(1), ライノ(1), EB(1), ヒトヘルペス 6(2), ヒトヘルペス 7(1), ヒトパルボ B19(5), インフルエンザ B(1), アデノ nt(1)
	風しん		18	52	75	
	検査中			36*	36	
先天性風しん症候群	検体数				2	
	風しん					
麻疹	検体数	19	32	17	314	麻疹(ワクチン株)(2), コクサッキー A9(1), ライノ(7), EB(1), ヒトヘルペス 6(9), ヒトヘルペス 7(2), ヒトパルボ B19(5), アデノ nt(1), インフルエンザ AH3(1), インフルエンザ B(1), インフルエンザ C(1), パラインフルエンザ 1(1), チクングニア(2)
	麻疹			1	20	
	風しん	3	3		8	
	検査中			8*	8	

*:風しん、麻疹ウイルスは陰性です。

nt: not typed

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

平成30年10月2日現在(累計:1月~)

臨床診断名	検出月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
インフルエンザ	検体数	266	198	112	36	13	7	4	1	1				638	RS(3), ヒトメタニューモ(2), パラインフルエンザ3(3), コロナ(4), ボカ(1), コクサッキー A4(1), ライノ(8), 単純ヘルペス1(1), アデノ nt(2)
	インフルエンザ AH1pdm09	52	3	6				1						62	
	インフルエンザ AH3	56	59	51	26	9	3		1					205	
	インフルエンザ A				1									1	
	インフルエンザ B	151	130	52	4	1								338	
インフルエンザ C		1											1		

nt : not typed

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

平成30年10月2日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
RSウイルス感染症	検体数		21	32	41	34	46	67	60	80	50				474	ヒトメタニューモ(1), パラインフルエンザ3(5), コロナ(2), アデノ1(1), アデノ2(1), アデノnt(1), ライノ(1)
	RS		5	2	5	3		3	4	7	8				37	
咽頭結膜熱	検体数		1	2	4	2	10	10	11	5	4				49	コクサッキー B4(1), パラインフルエンザ3(1)
	アデノ 1					4	2	2	1						9	
	アデノ 2				2	1	5	7	6						21	
	アデノ 5				1					1					2	
感染性胃腸炎	検査中										4				4	アデノ1(3), アデノ2(4), アデノ3(1), アデノ31(1), コクサッキーB4(1), エコー18(1), パレコ(5), ライノ(2), ヒトヘルペス7(1)
	検体数		7	7	16	5	12	17	10	11	10				95	
	ノロ		3	4	7	1	2	4							21	
	サボ		1				1	2		1					5	
	アストロ					1			1						2	
	ロタ(A)				1	1									2	
	アデノ40/41					1	1			1					3	
検査中											9			9		
水痘	検体数			2	1										3	
	水痘帯状疱疹しん			2	1										3	
手足口病	検体数				1	4	11	11	13	10					50	コクサッキー B4(1), ライノ(4), サイトメガロ(1), パラインフルエンザ3(1)
	コクサッキー A4							1	1						2	
	コクサッキー A9								2	1					3	
	コクサッキー A16					1	3	4	2	2					12	
	エンテロ A71				1	2	6	3	6						18	
検査中										6				6		
伝染性紅斑	検体数				1		1		1	1					3	
	ヒトパルボ B19				1		1		1	1					3	
突発性発しん	検体数			2	1	1	2	1	1						8	
	ヒトヘルペス 6			1	1				1						3	
	ヒトヘルペス 7								1						1	
ヘルパンギーナ	検体数			1			10	11	2	3					27	コクサッキー B2(1), ライノ(2), アデノ2(1), 単純ヘルペス1(1)
	コクサッキー A2						1	1		1					3	
	コクサッキー A4						6	7							13	
	コクサッキー A16								1						1	
	エンテロ A71						1								1	
	検査中										2				2	
流行性耳下腺炎	検体数				2	1									3	
	ムンプス				2	1									3	
流行性角結膜炎	検体数				2	3	5	1	1	2					14	
	アデノ 53					1									1	
	アデノ 54				2	2	4		1						9	
	アデノ 56						1	1							2	
	検査中										2				2	
無菌性髄膜炎	検体数	7	16	14	16	13	22	35	39	13					175	
	コクサッキー B2								5						5	
	コクサッキー B4					3	2	12	9						26	
	エコー 11								2						2	
	エコー 18														2	
	エコー 25								2	2					4	
	エンテロ A71					1			1						2	
	パレコ									1					1	
	ライノ		1			1									2	
	アデノ 41							1							1	
	アデノ 54								2						2	
	アデノ NT								1						1	
	EB	1		2							1				4	
	サイトメガロ		2					2							4	
	ヒトヘルペス 6							4							4	
ヒトヘルペス 7	1		2						1					4		
ヒトパルボ B19							1							1		
ムンプス	1													1		
検査中										12				12		

nt : not typed

総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

総合トップ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2018年 > 感染症の流行状況 2018年 第40週

感染症発生動向調査 2018年

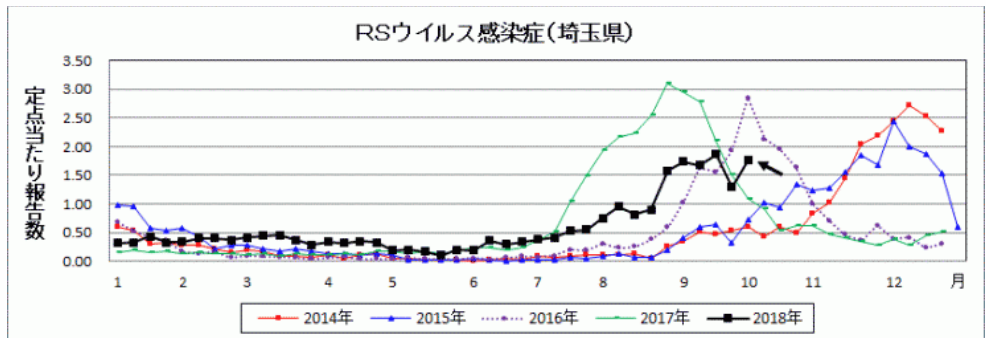
- [感染症の流行状況 2018年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第23週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第24週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第25週](#)

感染症の流行状況 2018年 第40週

2018年第40週（平成30年10月1日～10月7日）の要点 平成30年10月10日

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週より増加しました。外出後の手洗い・うがいととも、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑(りんご病)	↑	★★
RSウイルス感染症	→	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↑	★
感染性胃腸炎	↑	★	急性出血性結膜炎	↓	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	→	★★
手足口病	↑	★★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン